

JASDAQ 銘柄コード 7564

2011年3月期 第1四半期決算説明会

～プライベートブランドの開発で商品力を強化～



株式会社ワークマン

2010年8月6日

- ・第1四半期決算の概要P3~P9
- ・2011年3月期決算の見通しP10~P12
- ・取組み状況P13~P17
- ・第1四半期決算の詳細P18~P23

第1四半期決算の概要

2011年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2010年3月期		2011年3月期	
	第1四半期累計期間(4月～6月)		第1四半期累計期間(4月～6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	11,907	△8.1	12,767	+7.2
(既存店売上高)	—	△10.4	—	+5.1
営業総収入	8,266	△10.2	9,136	+10.5
販売費及び一般管理費	1,764	+0.3	1,840	+4.3
営業利益	776	△30.7	1,044	+34.5
経常利益	995	△27.0	1,279	+28.6
特別損失	6	△47.9	429	—
四半期純利益	545	△26.1	446	△18.2
1株当たり四半期純利益	26円76銭		21円88銭	

第1四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 4店舗
- 2010年6月末 653店舗
(2010年3月末比 +4店舗、2009年6月末比 +21店舗)

店舗運営形態

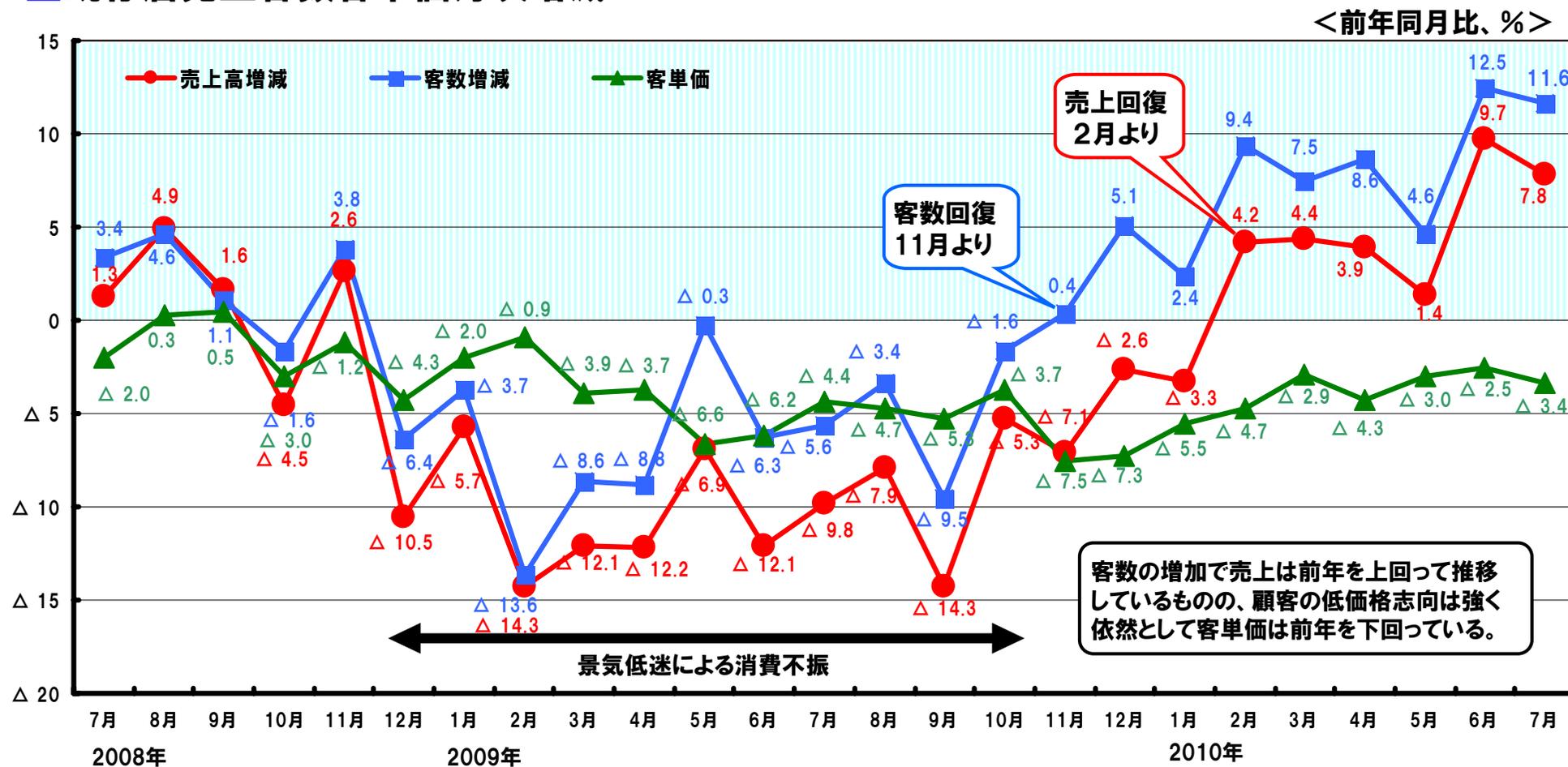
- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2010年6月末 501店舗
(2010年3月末比 +2店舗、2009年6月末比 △9店舗)
- FC店舗比率 76.7%
(2010年3月末比0.2ポイント減、2009年6月末比4.0ポイント減)

販売強化

- 低価格政策(エブリデー・ロー・プライス)商品102アイテムを新規導入
- エブリデー・ロー・プライス商品の売上高 53億21百万円(前年同期比+24.4%)
- チェーン全店売上高に占める構成比41.7%(前年同期比5.8ポイント増)
- 販売点数構成比56.2%(前年同期比5.7ポイント増)
- フランチャイズ・ストア荒利率 35.1%(前年同期比0.2ポイント増)
- 売場改装 118店舗実施(6月末の新レイアウト店舗374店舗)

月次推移と要因

■ 既存店売上客数客単価月次増減



販売状況

チェーン全店売上高 127億円

<前年同期増減率>

	チェーン全店	既存店
売上高	+7.2%	+5.1%
客数	+11.1%	+8.7%
1日当たり平均客数	—	101人 (+8人)
客単価	2,269円	2,277円
	△3.5%	△3.3%
1品単価	799円	802円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点

<前年同期増減率>

チェーン全店 商品別売上	2010年3月期 第1四半期累計期間	2011年3月期 第1四半期累計期間
ファミリー衣料	△5.1%	+4.7%
カジュアルウェア	△8.8%	+9.3%
ワーキングウェア	△9.4%	+3.9%
履物	△4.4%	+7.1%
作業用品	△11.2%	+13.2%
その他	△1.8%	△1.7%
合計	△8.1%	+7.2%

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しています。

商品別売上前年同月比

■ 既存店商品別売上前年同月比と要因

<前年同月比>

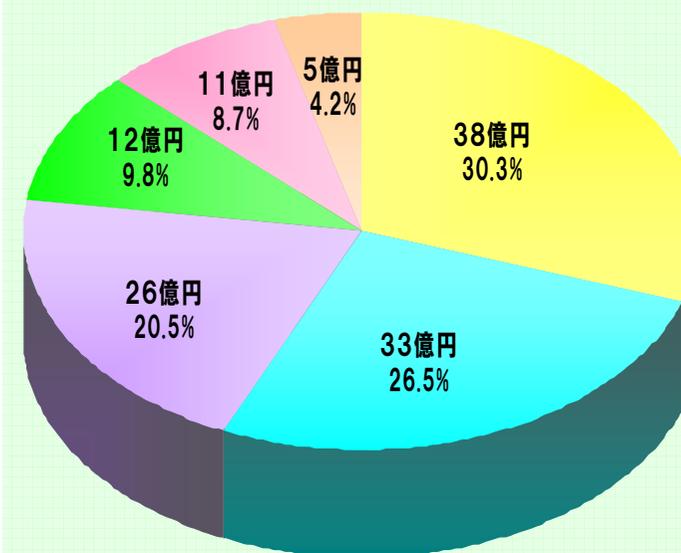
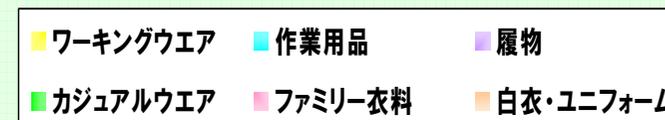
	4月	5月	6月	要 因
売 上	+3.9%	+1.4%	+9.7%	製造業を中心とした国内企業の業績回復と、暑さによる影響で、来店客数が大幅に増加。 作業服、作業関連用品への低価格志向は続いており、客単価は依然として前年を下回る。
客 数	+8.6%	+4.6%	+12.5%	
客 単 価	△4.3%	△3.0%	△2.5%	
ファミリー衣料	△3.4%	+0.6%	+10.2%	メッシュ靴下、半袖ポロシャツ、半袖Tシャツ、サマー長袖シャツ、サマーカーゴパンツなど、夏物衣料品の販売が好調。 「吸汗速乾」や「消臭効果」など、機能的な商品が人気。
カジュアルウエア	△9.1%	+6.5%	+20.1%	
ワーキングウエア	△4.5%	△0.9%	+9.4%	
履 物	+5.7%	+1.5%	+7.4%	売場改装効果で、加工手袋や安全スニーカーなどの販売が好調。
作 業 用 品	+19.5%	+4.9%	+8.9%	降雨の影響で、合羽や安全長靴の販売が好調。
そ の 他	+1.7%	△13.7%	+2.0%	5月は前年の使い捨てマスク特需の反動。

商品別売上構成

■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較 (%)

		2010年3月期 第1四半期 累計期間	2011年3月期 第1四半期 累計期間	前年同期増減
衣料	ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロンなど	8.9	8.7	△0.2
	カジュアルウエア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾンなど	9.6	9.8	+0.2
	ワーキングウエア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・蓑衣料など	31.3	30.3	△1.0
用品	履物 安全靴・地下足袋・長靴・布靴・ 安全スニーカーなど	20.5	20.5	±0.0
	作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメットなど	25.1	26.5	+1.4
その他	白衣・ユニフォーム 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・介護衣料など	4.6	4.2	△0.4
合計		100.0	100.0	

チェーン全店売上高127億円



※金額は表示単位未満を切り捨てております。

第1四半期決算の概要

 **2011年3月期決算の見通し**

取組み状況

第1四半期決算の詳細

決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2010年3月期		2011年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	47,675	△3.6	49,805	+4.5
(既存店売上高)	—	△6.4	—	+2.3
営業総収入	33,319	△4.3	35,766	+7.3
販売費及び一般管理費	7,059	△0.5	7,569	+7.2
営業利益	3,561	△8.6	3,899	+9.5
経常利益	4,434	△8.1	4,754	+7.2
特別損失	113	+55.4	582	+412.5
当期純利益	2,482	△8.4	2,368	△4.6
1株当たり当期純利益	121円69銭		116円08銭	
1株当たり配当金	37円00銭		37円00銭	

決算の見通しポイント

売上計画

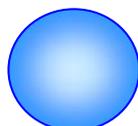
- チェーン全店売上高 498億円 前期比 4.5%増
- 既存店売上高前期比 +2.3%
 - 〃 客数前期比 +7.0%~+5.0%を想定
 - 〃 客単価前期比 $\Delta 4.5\% \sim \Delta 2.5\%$ を想定
- 上期チェーン全店売上高前年同期比 5.0%増、既存店前年同期比 3.1%増を計画
- 下期チェーン全店売上高前年同期比 4.0%増、既存店前年同期比 1.6%増を計画

利益計画

- 販売上位アイテムを中心に 3億60百万円原価低減
フランチャイズ・ストア荒利率率 35.2%(前年比 0.3ポイント向上)
ロイヤリティー収入 2億63百万円増加(前期比 5.2%増)
- 業務受託収入 1億31百万円増加(前期比 6.4%増)
- 特別損失
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 4億16百万円計上
(第1四半期決算で計上済み)

第1四半期決算の概要

2011年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第1四半期決算の詳細

出店計画

2011年3月期計画

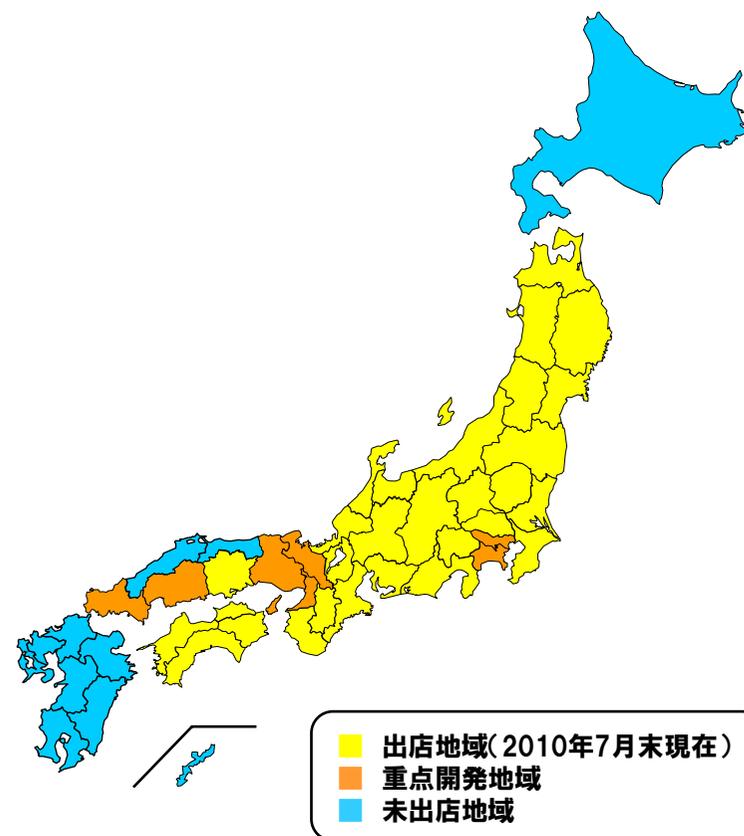
- 開店 25店舗、閉店 6店舗で、668店舗(前期末比 +19店舗)
人口の多い、南関東、近畿エリアのドミナント形成と新規エリアへの進出で客数拡大
- スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 1店舗

■出店状況

		<店舗数>		
		4月～7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期計画
関	東	1	5	9
中	部	1	1	3
近	畿	2	2	8
中	国	2	3	5
合	計	6	11	25

■スクラップ&ビルド(既存店の活性化)状況

9月 荻崎店を現在の標準店(建物面積100坪)へ
(山梨県 1991年5月オープン 建物面積80坪)



フランチャイズ(FC)化の推進

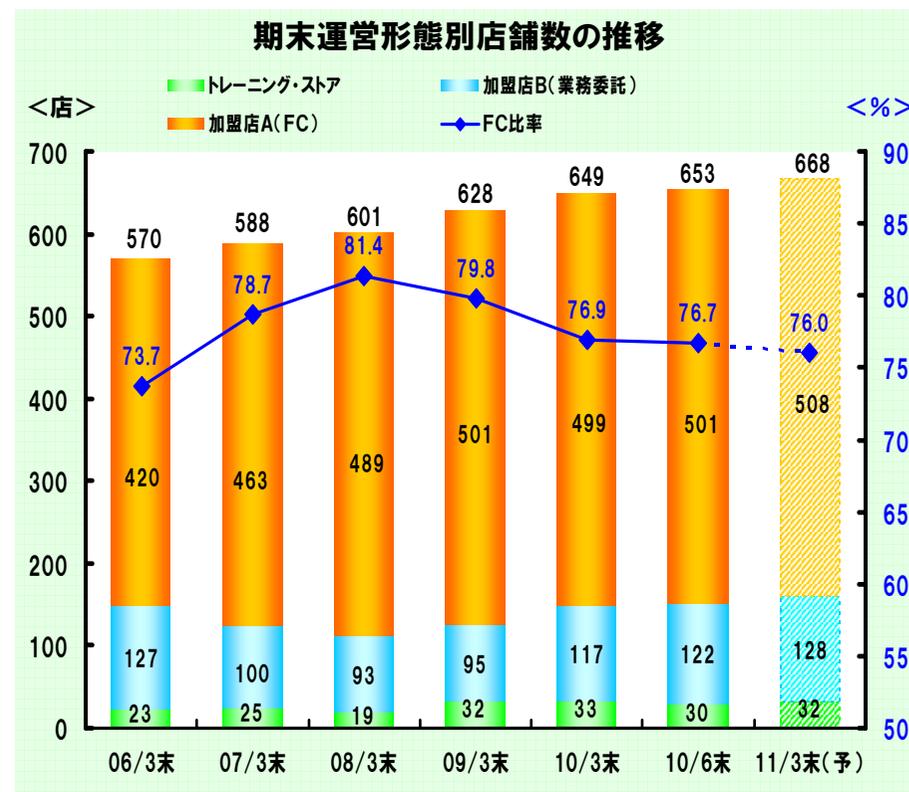
2011年3月期計画

- フランチャイズ・ストア(加盟店A契約)508店舗(前期末比 +9店舗)
- 個店売上、荒利率の向上でフランチャイズ化を促進

FC化状況

4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

	<店>		
	増加	減少	増減合計
加盟店A(FC)契約 (内B契約からの変更)	+11 (7)	△9	+2
加盟店B(業務委託)契約 (内A契約からの変更)	+13 (1)	△8	+5
トレーニング・ストア	+9	△12	△3



エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の推進

2011年3月期計画

■チェーン全店売上高に占める構成比 43.0%(前期実績38.2%、前期比4.8ポイント増)

■EDLP商品販売状況

	2010年3月期第1四半期実績		2011年3月期第1四半期実績			2011年3月期通期計画	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
EDLP合計	4,276	35.9	5,321	41.7	+24.4	21,400	43.0

■EDLP商品開発状況

今期は280アイテムを計画(6月末現在102アイテム)

指先爽快メツシュ
5本指靴下4足組
499円



4月～6月の販売点数
約4万7千点

天竺半袖Tシャツ

399円



4月～6月の販売点数
約4万3千点

透湿防水レインスーツ

1,980円



4月～6月の販売点数
約2万5千点

プライベートブランドの開発

■エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の販売強化

- ・更なるコスト削減
- ・商品の差別化



■プライベートブランド(PB)商品の開発

- ・EDLP商品を段階的に海外直接取引へ
- ・PB商品「WORKMAN BEST」を開発



2010年秋冬展示会EDLP商品コーナー



■「WORKMAN BEST」

- ・軍手、作業靴、作業靴下、作業ズボン、ヤッケなどの売れ筋から10アイテムを選んで開発スタート(秋以降順次導入)
- ・今後1年間は32アイテムの開発を計画

第1四半期決算の概要

2011年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

貸借対照表1



<単位:百万円>

資産の部	2010年3月期 期末	2011年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	20,723	20,493	△229	
現金及び預金	11,752	11,766	13	
加盟店貸勘定	4,191	4,103	△88	対象店舗453店舗→446店舗7店舗減少 1店舗当たりの貸付金額が約5万円減少
商品	3,962	3,802	△160	流通センター在庫1億68百万円減少 店舗在庫は直営店2店舗増加により8百万円増加
固定資産	13,289	13,515	226	
有形固定資産	6,789	6,840	51	
建物	2,563	2,534	△28	出店・閉店状況 出店4店舗、閉店0店舗 出店形態 建物リース4店舗 資産除去債務会計基準の適用により取り壊し費用の未償却残高相当額1億25百万円(建物42百万円、構築物83百万円)計上
構築物	648	716	67	
土地	2,966	2,966	—	
無形固定資産	113	108	△4	ソフトウェア償却費を計上
投資その他の資産	6,386	6,565	179	
差入保証金	5,336	5,339	3	建物リース契約での地主への建設協力金の差し入れ
繰延税金資産	324	504	180	資産除去債務の計上で税効果会計を適用
資産合計	34,012	34,008	△3	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2010年3月期 期末	2011年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	6,101	5,813	△287	
買掛金・加盟店買掛金	2,427	2,406	△21	
未払法人税等	864	512	△351	2010年3月期末 未払法人税等=確定納税額-予定納税額 2011年3月期第1四半期末 未払法人税等=4月～6月の利益に対する納税見込額
その他	1,404	1,535	130	
未払金	932	942	9	
固定負債	1,412	2,005	592	
リース債務	313	339	25	
資産除去債務	—	549	549	資産除去債務会計基準の適用
負債合計	7,514	7,818	304	
株主資本	26,497	26,189	△308	
純資産合計	26,498	26,189	△308	自己資本比率 77.0%(0.9ポイント減)
負債純資産合計	34,012	34,008	△3	

キャッシュ・フロー計算書

<単位:百万円>

	2010年3月期 第1四半期累計期間	2011年3月期 第1四半期累計期間	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	387	897	509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265	△135	129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△745	△747	△2
現金及び現金同等物の増減額	△623	13	637
現金及び現金同等物の期首残高	9,731	11,752	2,020
現金及び現金同等物の期末残高	9,108	11,766	2,658

■営業活動によるキャッシュ・フロー(前年同期比)

- ・資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額で4億16百万円増加
- ・たな卸資産の増加が前年同期より減少したことにより1億38百万円増加
- ・法人税等の支払額が減少したことにより1億23百万円増加
- ・税引前四半期純利益が1億38百万円減少

■投資活動によるキャッシュ・フロー(前年同期比)

- ・差入保証金の支出が95百万円減少
- ・有形固定資産の取得による支出が30百万円減少

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2010年3月期 第1四半期累計期間		2011年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	1,952		2,102		+7.7	
加盟店からの収入	1,256		1,368		+9.0	加盟店期中平均店舗数 当第1四半期 501店舗、前第1四半期 509店舗 8店舗減 加盟店売上高 当第1四半期 106億63百万円、前第1四半期 103億 23百万円 3.3%増 荒利率 当第1四半期35.1%、前第1四半期34.9%
その他の営業収入	696		733		+5.3	チェーン全店仕入高前年同期比5.7%増加 業務受託収入5.9%増加
売上高	6,314		7,034		+11.4	
直営店売上高	1,584	(100.0)	2,103	(100.0)	+32.8	直営店期中平均店舗数150店舗(29店舗増加)
加盟店向け商品供給売上高	4,730		4,930		+4.2	加盟店売上高3.3%増
営業総収入	8,266	100.0	9,136	100.0	+10.5	
直営店売上原価	995	12.1	1,321	14.4	+32.7	
加盟店向け商品供給売上原価	4,730	57.2	4,930	54.0	+4.2	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	5,725	69.3	6,251	68.4	+9.2	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2010年3月期 第1四半期累計期間		2011年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(588)	(37.2)	(782)	(37.2)	+32.9	
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	2,541	30.7	2,884	31.6	+13.5	
販売費及び一般管理費	1,764	21.3	1,840	20.2	+4.3	増減要因 人件費 約2,000万円増加 直営店期中平均29店舗増 約9,860万円増加 販促費 約1,600万円減少 流通センター運営費用 約460万円減少 一般管理費 約2,200万円減少
営業利益	776	9.4	1,044	11.4	+34.5	
営業外収益	225	2.7	243	2.7	+7.7	
営業外費用	6	0.1	7	0.1	+12.5	
経常利益	995	12.0	1,279	14.0	+28.6	
特別利益	1	0.0	0	0.0	△22.9	
特別損失	6	0.1	429	4.7	—	閉店店舗売却損 約300万円 固定資産除却損 約60万円 減損損失 営業不振店2店舗、閉店予定店2店舗、転貸店1店舗、 遊休店2店舗で約980万円 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 4億16百万円
四半期純利益	545	6.6	446	4.9	△18.2	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン
銘柄コード: 7564(JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>